

市長記者会見

◆とき：令和7年12月18日(木)

午後3時～

◆ところ：可児市役所5階全員協議会室

1 令和7年可児市重大ニュース	P 1
2 令和7年度 12月補正予算の概要について	P 10
3 令和7年(2025年)第5回可児市議会定例会会期日程	P 12

可児市市政企画部広報情報課

0574-62-1111 内線3323

1月開催予定日時
1月26日(月)午前10時～

令和7年 可児市重大ニュース

次のとおり、令和7年の重大ニュースを発表します。なお、順位付けはしていません。

- 1 可児市に御神木がやってきた
- 2 可児っ子が世界・全国で大活躍
- 3 あかり彩る可児の夜
- 4 岐阜県内初のイベントが可児市で開催
- 5 時を超えた森家による縁
- 6 山城に行こう！10周年
- 7 音楽に合わせて K 体操
- 8 可児御嵩インターチェンジ工業団地造成完了 続々と分譲企業決定
- 9 県内初 空家等対策に向けて警察と協定
- 10 ふるさと納税 約10倍・県内2位

1 可児市に御神木がやってきた

6月7日、伊勢神宮へ輸送される途中の「御神木」が可児市に立ち寄りました。

カヤバ株式会社岐阜北工場駐車場に到着した後、「エンヤー、エンヤー、エンヤー」という威勢の良いかけ声とともに「奉曳」^{ほうえい}が執り行われました。この奉曳が可児市で行われるのは史上初の出来事でした。

その後、御神木は白鬚神社境内に移動し、約千人の市民に盛大に出迎えられました。市民に見送られながら、次の立ち寄り地である岐阜市の金神社へと無事に送り出されました。

この御神木は、伊勢神宮の御神体を納める器である「御樋代」^{ごしだい}に使われる御料木^{みひしろ}です。1300年以上の歴史を誇る伊勢神宮の「式年遷宮」^{しきねんせんぐう}において、一万本を超える御用材^{ごようざい}の中でも特別なものとされています。

木曽の山中から切り出された御神木は、伊勢神宮までの沿道各地で盛大な歓迎（奉迎送）を受けて運ばれました。



担当：広報情報課

2 可児っ子が世界・全国で大活躍

スポーツや文化の全国レベルの大会などの出場者に贈呈している激励金（Kマネー）の贈呈者数が、過去10年間で最多となりました。可児っ子らが全国、そして世界で活躍を見せた一年間の実績の一部を紹介します。

スポーツの分野では、佐々木麻帆さん（帝京大学可児中2年）が、アメリカで開催された第17回F C G キャロウェイ世界選手権に出場し、最終日に逆転する素晴らしいラウンドで、通算16アンダーで優勝されました。また、黒川夏希さん（広陵中3年）が、第52回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子4×100mリレーの第1走者として出場し、48秒19という好タイムに貢献し日本一に輝きました。さらには、第39回全国男子中学生ウェイトリフティング選手権大会 73kg級で久島篤生さん（蘇南中3年）、第3回全国小学生ウェイトリフティング交流大会 男子で近藤朝都さん（桜ヶ丘小6年）、アマチュアキックボクシング全国大会2025 小学生高学年クラス 28kg級にて若林稜空さん（帷子小5年）が優勝するなどの活躍がありました。

文化面においても、浅井太希さん（東海高2年）が、日本倫理・哲学グランプリで金賞を受賞するなどの活躍がありました。

このように、掲載しきれないほど多くの可児っ子らが、文武両面において目覚ましい活躍を見せた1年となりました。



佐々木 麻帆さん



黒川 夏希さん



久島 篤生さん（左）



近藤 朝都さん（右から3人目）



若林 稲空さん（一番右）



浅井 太希さん

担当：文化スポーツ課

3 あかり彩る可児の夜

今年も、地域の皆さんのが結集した多くのイベントのおかげで、例年以上の熱量と活気をもってこのまちを大きく盛り上げていただきました。

○日本ライン・KISOGAWA 可児かぐや姫まつり 2025 が初開催

10月12日に開催され、今年が初めての開催にもかかわらず、約2万5千人の人が来場しました。

会場には可児市の飲食店30店舗が軒を連ね、来場者をグルメで楽しませたほか、「水の花火」とも称されるナイトバブルをはじめとした催しで、来場者を大いに盛り上げました。



○初ライトアップで幻想的なもみじ祭に

11月29日、30日に可児川下流域自然公園でもみじ祭が開催されました。今年は初の試みとして、初日に木曽川トリベールが竹明かりや行灯で会場を飾りつけ、ライトアップを実施しました。

赤や黄色に色づき、見頃を迎えた紅葉が鮮やかに浮かび上がり、来場者を幻想的な世界に誘いました。

○6月に早めた夏まつり

6月14日、可児夏まつりが開催されました。真夏の厳しい暑さを避けるため、例年（8月）よりも早い時期での開催とし、開催日も2日から1日となりました。

当日は雨天となりましたが、多くの人が来場し、会場は例年にも劣らない盛り上がりを見せました。



○秋の恒例となり 15回目！帷子花火大会

11月1日、秋の恒例行事となっている帷子花火大会が今年も開催されました。1万3千発もの花火が打ち上げられ、多くの人が楽しみました。

担当：観光課

4 岐阜県内初のイベントが可児市で開催

○全国都市緑化フェアが可児市で開催

4月23日から6月15日にかけて、岐阜県内では初めてとなる「第42回全国都市緑化ぎふフェア」が開催され、会場となった「ぎふワールド・ローズガーデン」では、開会式や閉会式のほか、5月21日には、佳子内親王殿下ご臨席のもと「全国都市緑化祭」が開催されました。

本事業に合わせて、市では会場内に市内の観光施設をPRした観光案内ブースを設置したほか、51の飲食店や観光スポットをめぐる市内周遊事業なども実施し、市内の観光施設も楽しんでいただけた良い機会となりました。

○ねんりんピック岐阜2025可児市大会が開催

10月18日から21日にかけて「清流に 輝け ひろがれ 長寿の輪」をスローガンに、岐阜県で初めて「ねんりんピック岐阜2025」が開催されました。

可児市では文化交流大会として百人一首競技かるた、ふれあいレク大会としてドッジボールが行われました。老若男女問わず、真剣な表情で競技に向かう選手の皆さん姿が印象的でした。なお、百人一首競技かるたはAブロックが東京都、Bブロックは福井県がそれぞれ優勝しました。ドッジボールはSOUL MAX池田（池田町）が優勝しました。また、可児市から多くの選手が出場し、大会を盛り上げました。



担当：観光課（全国都市緑化フェア）

高齢福祉課（ねんりんピック・文化交流大会）

文化スポーツ課（ねんりんピック・ふれあいレク大会）

5 時を超えた森家による縁

○四百有余年の時を経て帰ってきた金山越の城門

慶長6年（1601）頃、森家の居城であった美濃金山城の破城にともない、天守をはじめとする諸施設が犬山に移築されました。この一連の出来事は「金山越」と呼ばれ、その際に城門の1つが犬山の瑞泉寺に移築されたと伝わっています。

移築された門は、以後歴代住職の申し伝えにより、「美濃金山城に縁ある門」として四百有余年の間大切に護られ現代に至りました。

そして3月、機を得て旧地美濃金山城の城下町（戦国山城ミュージアム）に帰り、戦国史の語り部として、市や地域の誇りとして展示保存されることとなりました。

移築された門の脇には、瑞泉寺住職原田徑宗氏の揮毫による「城門里帰りの碑～還郷」が、移築に尽力いただいた「美濃金山城おまもりたい」の皆さんにより建立され、新たな歴史の縁を後の世に伝えています。



○津山市歴史友好都市30周年

旧兼山町と岡山県津山市は、共に森家によって開かれた城下町であることが縁で、平成7年10月16日に歴史友好都市縁組を締結し、今年で30周年を迎えました。

これを記念し8月6日、7日に、夏休み可児っ子交流と題し、市内の小学6年生10人が津山市を訪問し、津山市と可児市の歴史のつながりを学び、郷土の歴史や文化を改めて知ることができました。

また、10月4日から12月7日にかけて、可児郷土歴史館で特別展「森忠政と普請した城—美濃金山城跡 津山城跡 伏見城跡 大坂城跡—」を開催し、美濃金山城や津山城など忠政が普請に関わった城から出土した遺物などを展示しました。講演会など関連イベントも開催し、多くの人が来館しました。



担当：歴史資産課

6 山城に行こう！10周年

11月15日、16日に山城に行こう！2025を開催しました。

現地会場（美濃金山城跡、久々利城跡、今城跡）では春風亭昇太師匠をはじめとした可児市山城連絡協議会特別顧問の皆さんによる山城登攀や解説イベントや地域団体によるおもてなしを行われ、多くの人が現地の山城の魅力に触れました。また、本会場の広見地区センターでは飲食ブースや近隣市町村によるお城PRブースの出展、チャンバラ合戦、トークショーなど多くの催しが開催され6,500人もの人が来場しました。

平成28年（2016）から始まった本イベントは今年で10周年を迎えました。可児市山城連絡協議会の活動も10年目となり、その功績に対し功労者表彰を授与しました。また、長年にわたりご協力いただいた特別顧問の皆さんへも感謝状を贈呈しました。



○可児市山城連絡協議会

「美濃金山城おまもりたい」「久々利城跡城守隊」「今城址を整備する会」の3つの団体からなり、城跡の整備やイベントの開催、郷土への愛着や誇りを促進する取り組みを行っている。平成28年の設立以降、活動は全国的に評価されており、令和5年には日本城郭協会の日本城郭振興賞を受賞。

○可児市山城連絡協議会特別顧問（敬称略）

春風亭昇太（落語家）、宮下英樹（漫画家）、中井均（滋賀県立大学名誉教授）、
加藤理文（公益財団法人日本城郭協会理事）、萩原さちこ（城郭ライター）、
故 香川元太郎（城郭イラストレーター）

担当：観光課

7 音楽に合わせて K 体操

3月に「基本のK体操」に合わせて新たに音楽と動画を作成しました。制作にあたっては、可児市出身の劇団員も所属する「劇団うりんこ」にご協力をいただきました。音楽は明るく楽しく、耳に残りやすいものとなっており、体操をより親しみやすいものにしています。

この音楽付きK体操は、市ホームページやYouTubeでも公開しており、地域のサークル活動やまちかど運動教室などで広く活用されています。時間や場所を問わず、楽しく健康維持に役立てられています。



担当：高齢福祉課

8 可児御嵩インターチェンジ工業団地造成完了 続々と分譲企業決定

市が造成工事と分譲募集を行ってきた可児御嵩インターチェンジ工業団地の第二工区の造成が計画どおり進み、工業団地全体の造成が完了しました。

既に分譲決定している岐阜・大成化工株式会社、Y.S.PANERIO 株式会社に続き、5月15日には、せっけんの製造販売を行う牛乳石鹼共進社株式会社と同工業団地への工場建設に向けた立地協定を締結しました。6月には土地を引き渡し、工場建設、操業開始に向けて準備が進んでいます。



担当：商工振興課

9 県内初 空家等対策に向けて警察と協定

10月7日、可児警察署と空家等対策に向けた連携協定を結びました。市町村と警察との連携協定の締結は、県内で初めての事例となります。

近年、空き家の増加は社会問題となっており、適切に管理されていない空き家は、地域住民の生活環境や安全に深刻な影響を及ぼす恐れがあります。

市と可児警察署は空き家の実態調査や防犯パトロールを通じて把握した情報を相互に共有し、連携を強化していきます。この情報連携によって、適切に管理されていない空き家や、犯罪に利用されるおそれのある不審な空き家などを早期に特定し、犯罪の予防対策と地域の安全確保につなげます。



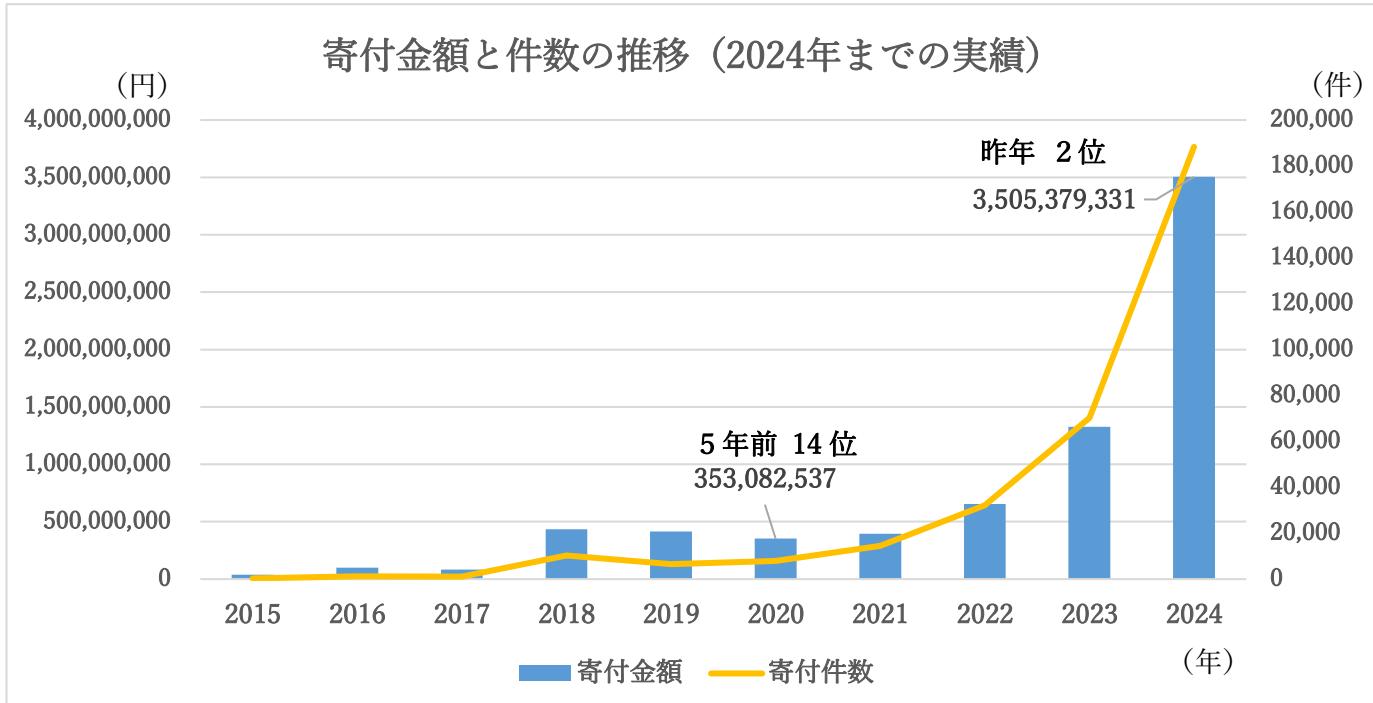
担当：施設住宅課

10 ふるさと納税 約10倍・県内2位

昨年、ふるさと納税の寄付総額が35億円を記録し、県内第2位となりました。(東海3県でも3番目、全国で64番目)

今年は、12月15日時点で既に36億円が集まっており、年末の駆け込み時期を待たずして昨年の実績を更新しました。

4年連続での過去最高額の更新となりました。



担当：財政課

令和 7 年度 12月補正予算の概要 [第5回市議会定例会 (12/19) 提出]

1 総括表

会 計 名	補正前予算額	補正額	補正後予算額	備 考
一般会計	43,098,000 千円	1,348,000 千円	44,446,000 千円	第5号
総 計	73,516,900 千円	1,348,000 千円	74,864,900 千円	

2 一般会計の主な内容

【歳入】

(1) 国庫支出金	988,000 千円
① 物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金	(322,000千円)
② 物価高対応子育て応援手当支給事務費補助金	(6,000千円)
③ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	(660,000千円)
(2) 諸収入	360,000 千円
① 地域通貨資金貸付金元金収入	(360,000千円)

【歳出】

(1) 基金積立事業	△ 210,000 千円
・財政調整基金への基金積立金（元金）を補正するもの	
(2) 障がい者福祉施設支援事業	16,000 千円
・物価高騰の影響を受ける障がい者福祉施設等に対して、支援金を交付するもの	
(3) 高齢者福祉施設支援事業	27,500 千円
・物価高騰の影響を受ける高齢者福祉施設等に対して、支援金を交付するもの	
(4) 私立保育園等保育促進事業	3,900 千円
・物価高騰の影響を受ける私立保育園等に対して、支援金を交付するもの	
(5) 物価高対応子育て応援手当事業	328,000 千円
・子育て世帯への物価高騰対策として、子ども一人当たり2万円の手当を支給するもの	
(6) 地域医療支援事業	35,200 千円
・物価高騰の影響を受ける医療機関等に対して、支援金を交付するもの	
(7) 物価高騰対応水道料金軽減事業	130,000 千円
・物価高騰対策として水道料金を軽減することに対する水道事業会計への負担金等を支出するもの	
(8) 物価高騰対応消費者支援事業	1,016,000 千円
・食料品の物価高騰等に対する消費者支援として、市民一人当たり6,000円のKマニー（地域通貨）を配布するもの	
(9) 私立幼稚園支援事業	1,400 千円
・物価高騰の影響を受ける私立幼稚園に対して、支援金を交付するもの	

【繰越明許】

・物価高対応子育て応援手当事業	328,000 千円
・物価高騰対応水道料金軽減事業	130,000 千円
・物価高騰対応消費者支援給付事業	1,016,000 千円

★参考1 財政調整基金の状況

区 分	金 額	備 考
令和6年度末 現在高	10,288,965 千円	
令和7年度 取崩額	0 千円	当初予算 1,160,000千円、6月補正 33,000千円 9月補正 △1,193,000千円
令和7年度 積立額	55,158 千円	利子 47,000千円、元金 9月補正 218,158千円、 12月補正 △210,000千円
令和7年度末 現在高見込み	10,344,123 千円	前年度末との差額 55,158 千円

可児市物価高騰対策事業**総額 17 億 6,800 万円**

可児市は国の重点支援地方交付金等を活用して、物価高騰対策として以下の事業を実施します。

① 物価高騰対応消費者支援事業**10 億 1,600 万円** [担当課：商工振興課]

食料品の物価高騰等に対する市民への支援として、市民一人当たり 6,000 円分の地域通貨 Kマネーを配布します。

② 水道基本料金の軽減**1 億 3,000 万円** [担当課：上下水道料金課]

市民の消費下支え、エネルギー価格高騰の影響を受ける企業、事業所、自治会等の負担緩和のため、水道基本料金を 4 カ月間無料にします。

減免期間：令和 8 年 4 月～7 月

③ 福祉施設等に対する物価高騰対策支援金**8,400 万円**

内訳 障がい者福祉施設支援事業	1,600 万円
高齢者福祉施設支援事業	2,750 万円
私立保育園等保育促進事業	390 万円
私立幼稚園支援事業	140 万円
地域医療支援事業	3,520 万円

物価高騰の影響を受ける福祉施設等が持続的なサービスの提供や安定的な施設の運営ができるよう支援金を交付します。

④ 物価高対応子育て応援手当**3 億 2,800 万円** [担当課：福祉支援課]

0 歳から高校 3 年生年代までの子ども（平成 19 年 4 月 2 日から令和 8 年 3 月 31 日までの間に出生した子ども）を養育する保護者に対し、子ども 1 人あたり 2 万円の「物価高対応子育て応援手当」を支給します。

* 以下は今補正予算とは別で対応 *

⑤ 給食の食材費高騰分の公費補填**令和 7 年度 約 1 億円****令和 8 年度 約 1 億 1,000 万円（見込）**

物価高騰の影響により給食材料費が高騰する中、給食費の保護者負担の増加を抑えるため、令和 7 年度から引き続き、令和 8 年度についても給食費の値上げを行わず給食材料費の増加分について公費補填します。

※事業内容の詳細については、各担当課へお問い合わせください。

令和7年(2025年) 可児市議会第5回定例会(12月) 会期日程案

会期 28日

月 日	曜日	開始時間		備 考
11月10日	月	9:00	正副委員長会議	代表質問受付開始(8:30)
		10:30	総務企画委員会	※執行部の出席を求められることがあります。
11日	火	9:00	建設市民委員会	
12日	水	9:00	教育福祉委員会	代表質問(大項目)締切(16:00)
13日	木			一般質問受付開始(8:30)
14日	金			全国市長会
15日	土			
16日	日			
17日	月			
18日	火			
19日	水			代表質問・一般質問締切(11:00)
20日	木			講願・陳情受付締切(正午)
21日	金			招集告示 議運・全協打合せ(13:30)
22日	土			
23日	日			可児市美術展表彰式(14:00) 勤労感謝の日
24日	月			振替休日
25日	火	9:00	議会運営委員会	
		議運終了後	議会全員協議会	
26日	水			議案書配布(8:30)
27日	木			次第書打合せ(13:30)
28日	金	9:00	本会議(開会・提案)	
		本会議終了後	広報部会	
29日	土	休会		議会報告会(総務企画委員会)
30日	日	"		
12月1日	月	"		
2日	火	"	議案質疑、委員会質疑締切(正午)	
3日	水	"		次第書打合せ(13:30)
4日	木	9:00	本会議(一般質問)	
5日	金	9:00	本会議(一般質問)	※全ての一般質問終了後、議案質疑及び議案付託を行います。
		本会議終了後	広聴部会	
6日	土	休会		
7日	日	"		可児市教育委員会表彰式(9:30)
8日	月	9:00	本会議(一般質問予備日)	
9日	火	9:00	予算決算委員会	
		委員会終了後	広報広聴協議会	
10日	水	9:00	総務企画委員会	
11日	木	"	建設市民委員会	
12日	金	"	教育福祉委員会	
13日	土	休会		
14日	日	"		
15日	月	"		帷子小出前講座(AM)
16日	火	"		
17日	水	"	討論締切(正午)	帷子小出前講座(AM) 可児川防災等ため池組合議会定例会(午前) 可茂地域一部事務組合議会定例会(午後)
18日	木	9:00	議会運営委員会	議運・次第書打合せ(議運終了後) 高校生議会(PM)
19日	金	9:00	本会議(委員長報告・採決・追加提案)	
		本会議終了後	議会運営委員会	
20日	土	休会		
21日	日	"		
22日	月	"		
23日	火	9:00	予算決算委員会	討論締切(16:30)
24日	水	休会		次第書打合せ(予算決算委員会終了後)
25日	木	9:00	本会議(委員長報告・採決・閉会)	